



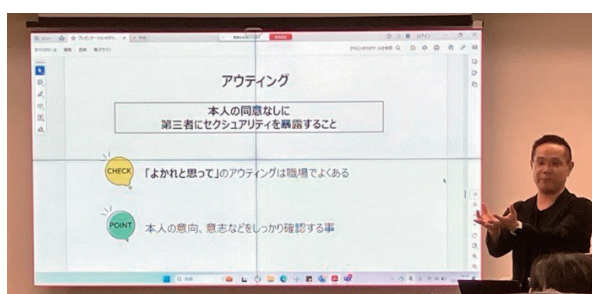
Joy for Life

株式会社 J-オイルミルズ

J-オイルミルズは、マテリアリティに紐づく取り組み・人財ポリシーを体現するために、キーワードとして「DE&I」を掲げています。ジェンダー・年齢・国籍・キャリア等の違いに関わらず、従業員一人ひとりが“自分らしさを活かしながら働きたい、挑戦・成長したい”など、多様な想いを叶える場がJOYLであるとともに、公平に機会が与えられ、一人ひとりの最大限の活躍によって、社会への価値創出・会社の成長を目指しています。

人権方針・行動規範

人権方針ならびに行動規範において性的指向・性自認等に基づく差別待遇や嫌がらせがないよう職場環境を整備することを明記し、誰もが安心して働くことができる職場環境の整備に取り組んでいます。



トップメッセージの発信

LGBTQ+の方々を含むすべての人々が自分らしく、安心して働ける社会を築くために、一人ひとりが正しい知識を持ち、寄り添っていただけるよう、トップメッセージを社内に向けて発信しました。

LGBTQ+セミナー

アウト・ジャパン様ご協力のもと役員、管理職向けLGBTQ+セミナーを開催し、LGBTQ+の取り組みの重要性やAllyについてお話いただきました。また当事者の方から職場での体験談を語っていただきました。



LGBTQ+映画上映会 開催報告 (2024/11/19 聖路加開催)

LGBTQ+理解促進のためのイベントとして、LGBTQ+映画上映会を聖路加にて開催しました。当日は21名が参加し、第1部はLGBTQ+に関するミニセミナーを開催、第2部では映画「Veils」を視聴後、映画の感想やシーンでの当事者の気持ちなど、グループに分かれ意見交換しました。グループでは映画の中であった日常でもよくあるシーンについて、自分でも同じ発言をしてしまっているのか、当事者が傷ついている表現は？など、グループで活発に議論していました。終了後のアンケートでは、当社のLGBTQ+の取り組みにおいて重要なこと「多様性に関する一人ひとりの理解」が最も高く、このような取り組みは継続して実施することが必要だと感じました。今後、工場での開催も検討しておりますので、募集中にはぜひご参加ください。

<p>第1部 ミニセミナー</p> <p>＜内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> -LGBTQ+とは -性的指向や性自認に関するバラスメント -ヤングアウトのアウティング -カンパアウトへの対応 -LGBTQ+当事者に寄り添うアイ <p>第2部 映画上映【Veils】</p> <p>～あらすじ～</p> <p>際限なく続くスティアのキャトルが日々の中でLGBTQ+当事者としての苦しみを感じつつも、結婚写真も撮る求みが持っていたが、LGBTQ+対応可と書かれたサインの対応に抗議に行く。2人は幸せな結婚写真を撮ることができるのか。</p> <p>映画上映後、当事者がどんな気持ちであったか感想が読み取れたり、アウティングやバラスメント(無意識の偏見)があったシーンなど、グループで意見交換を行いました。ご自身の体験談を踏まえた話もあり、日常生活に踏み込みながら活発に議論していました。</p>		<p>アンケート</p> <p>ミニセミナーにてLGBTQ+に関する基本的な知識を得てから映画を視聴したことによって、より自分事として考えることができたと感じました。ディスカッションでは参加者の思いが活発に交わることができ、今後自分自身でもできる、自分が分ち合える社会を実現するにはどうすべきかを真剣に考えるきっかけになった。</p> <p>・私自身、結婚は男性と女性ができるものという潜在意識があり、友人に指摘されたことがありました。今回、シズアの方の映画を通して、当事者ではない人はどのようにしたら、当事者の方が通じていやすくなるのか、考えさせられました。</p> <p>・ディスカッションにおいて他の人の感じ方がそれぞれ違うことを認識でき、様々な感情で考えさせられました。</p> <p>・1人ではあまり選択することのないLGBTQ+のテーマの映画をみられ、また同じ映画を見ても見るポイントが少しずつ違うことを実感できました。</p>
<p>アライ (当事者に寄り添う人)</p> <p>「アライコミュニティ設立時にアライとして参加したいと思うか」という質問に対し、7割が参加したいとの回答がありました。</p>		

映画上映会の開催

LGBTQ+をテーマにした「Veils」を上映し、参加者同士で意見交換を行いました。また、上映会と合わせミニセミナーも開催しLGBTQ+について知識を深めました。

LGBTQ+に関する情報発信

LGBTQ+に関わるイベントの実施後には実施内容をまとめ、従業員一人ひとりに情報が提供できるよう全社に向け発信しています。